

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
47	東京造形大学	グラフィックデザイン表現論B	渡部 千春	2	後期	金	14	10:50～12:30	東京造形大学	10

【到達目標】

- ・最低限は知っておきたいグラフィックデザイナーの名前、代表作を知ることができる。
- ・なぜ作品が認知されるものとなったのか理解できる。

【授業の概要】

デザインはその時代時代の社会を反映して生まれるものですが、時が過ぎても評価され影響を与え続けるデザイン、デザイナー／アートディレクターがいます。突出したデザインスキル、時代の常識を覆した斬新な発想と勢い、こうした作品は時代を超え国籍を超え人々の心に残っていきます。グラフィックデザイン表現論Bでは、国内の著名なグラフィックデザイナー／アートディレクターの作品を紹介し、歴史的背景、それぞれの経歴、手法などを探ります。なぜ彼らが評価された(ている)のか、その手法は今も有効なのかを考えます。

【授業内容】

1. 授業ガイダンス（授業計画あくまで予定です。変更もあります。）
2. 杉浦非水
3. 原弘
4. 日本工房
5. 山名文夫
6. 河野鷹思
7. 亀倉雄策
8. 今竹七郎など戦前戦後に活躍した関西のデザイナー
9. 田中一光
10. 杉浦康平
11. 横尾忠則
12. 日本デザインセンター／サン・アド
13. 佐藤卓
14. まとめ

【成績評価方法】

全ての授業の出席を前提とするが、授業回数の 1/3 を超えて欠席した場合は、筆記試験の受験資格がない。受講態度(20%)、テスト(80%)を基準に総合的に評価する。

【教科書】

授業内で資料を配布する。

【参考書、教材等】

授業内で適宜紹介する。

※ この授業は、9/11(金)が初回です。